

注意！

■この記事は発行年月日時点の内容のまま公開していますので、ご覧になった時点の法規制（農薬使用基準等）等に適合しなくなった内容を含む可能性がありますから、利用にあたってはご注意ください。

区分	事例・アドバイス	対象	酪農経営・肉用牛繁殖経営・肉用牛肥育経営
タイトル	簡易草地更新の効果		
【概要】			
平成19年9月27日に簡易草地更新を行った結果（暫定：平成20年一番草＋二番草）			
	簡易草地更新	未更新	備考
生草収量 Kg/10a	2,366(147)	1,611	調査日 6/10, 8/10
乾物収量 Kg/10a	594(144)	413	() は、未更新を100とした比
場所：紫波町 使用機械：グラスファーマー ※4月に除草剤散布			

【内容】

簡易草地更新は完全更新に比べ、牧草生産の中止期間が短いので経営への負担が少なく、短期間・低コストでの施工が可能であり、また、土壌流亡の危険性も少ないため、傾斜地での更新作業にも適した技術として近年注目されています。昨年度、(社)岩手県農業公社と普及センターが協力し、県内8ヶ所で現地実証を行いました。

【効果】

事例) 翌年の一番草・二番草において、速やかに、草地更新による増収効果が認められています。平成19年9月27日に簡易草地更新を行った結果（暫定：平成20年一番草＋二番草）

区分	簡易草地更新	未更新	備考
生収量	一番草 Kg/10a	1,430(165)	862
	二番草 Kg/10a	936(125)	749
	小計 Kg/10a	2,366(147)	1,611
乾物収量	一番草 Kg/10a	399(155)	257
	二番草 Kg/10a	195(125)	156
	小計 Kg/10a	594(144)	413

場所：紫波町 使用機械：グラスファーマー

【留意事項】

- (1) 作業については、52,500円/haで、農業公社に委託することができます（別紙資料を参照してください。）
- (2) 更新が必要なすべての草地に対応できる訳ではありません。牧草と雑草の繁茂状態により、完全更新が必要な場合もあります。



グラスファーマー



は種作業



刈取後の様子（筋状の新播牧草が見えます。）